

RE/100
REBORN-ONE HUNDRED

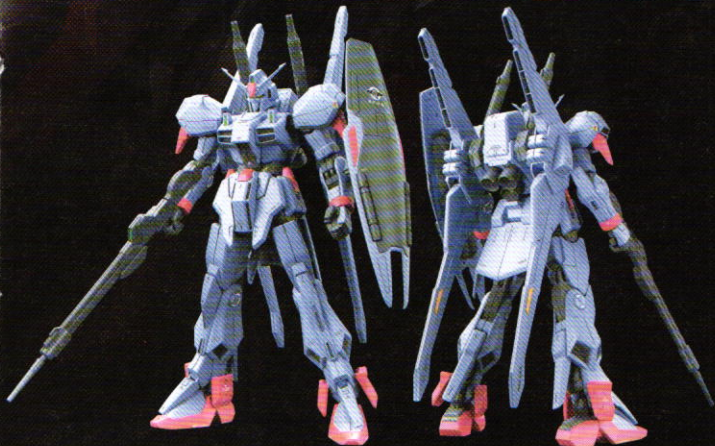
GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info

バンダイホビーサイト www.bandai-hobby.net/
Any fees accrued by your access method and connection to the websites are your own responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様のご負担となります。

A.E.U.G. PROTOTYPE MOBILE SUIT MSF-007

GUNDAM MK-III

1/100 SCALE MODEL REBORN-ONE HUNDRED MSF-007 ガンダムMk-III



“人体の模倣”を目指したムーバブル・フレーム発展改良機。

■MSF-007 ガンダムMk-III

「MSF-007 ガンダムMk-III」は、エゥーゴがグリーン・ノア1から強奪したティターンズ製のRX-178 ガンダムMk-IIを解析し、そのデータを基にAE（アナハイム・エレクトロニクス）が独自に開発した機体である。Mk-IIIに採用されていた各種の技術は画期的なものも多く、当時AEが推進していた「Z（ゼータ）計画」に多大な影響をもたらした。特にムーバブル・フレーム関連の概念や技術に魅了されたフジタ博士は、Mk-IIが指向していたであろうコンセプトをさらに推し進め、独自の発展的改良を加えたガンダムMk-IIIを開発する。ガンダリウムA（ガンマ）の導入や手持ちの技術を横断的に採用することによって、Mk-IIIのムーバブル・フレームはより人体に近い挙動の再現が可能となった。さらにジェネレーターや各種武装なども新規にあつらえられたこの機体は、“人体の模倣”という点において、Mk-II以上の完成度を持つと言われるほどのスペックを獲得するに至った。特に近接戦闘時の挙動は、武術や剣技の達人さながらで、あたかも騎士であるかのような華麗さを兼ね備えているという証言も残されている。ちなみに、機体コードのMS“F”は“フジタ”のイニシャルを表すとされている。また、本機にはフルアーマー化のプランも存在している。

**BAN
DAI**

△ 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が悪く飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

〈組み立てる時の注意〉

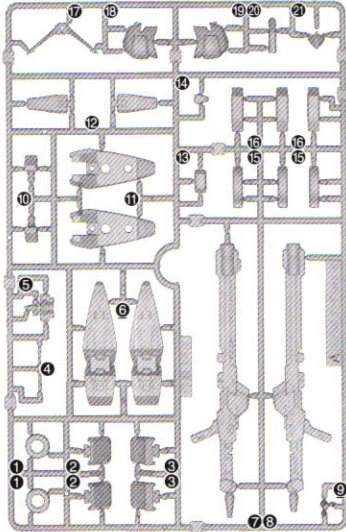
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

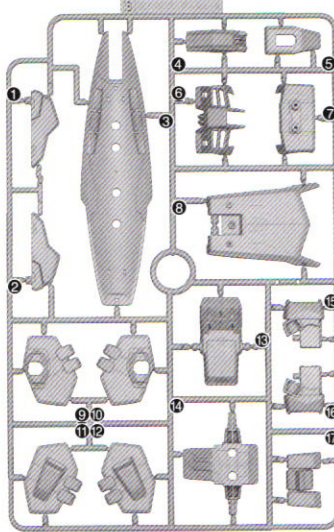
Aパーツ(イロプラ) アンダーゲート有り

(スチロール樹脂: PS)



Bパーツ(ブルー) アンダーゲート有り

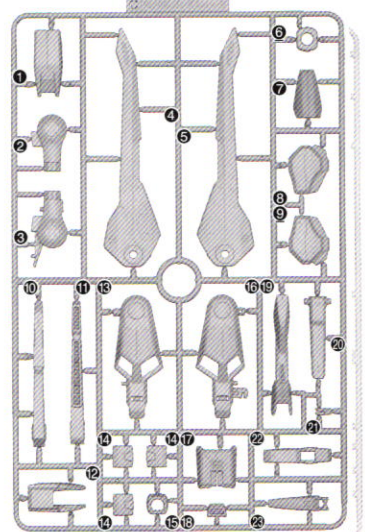
(スチロール樹脂: PS)



Cパーツ(ブルー) (× 2)

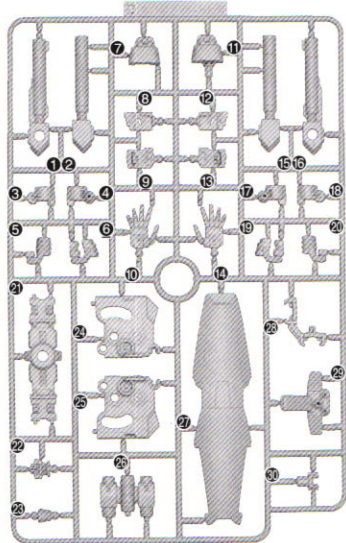
アンダーゲート有り

(スチロール樹脂: PS)



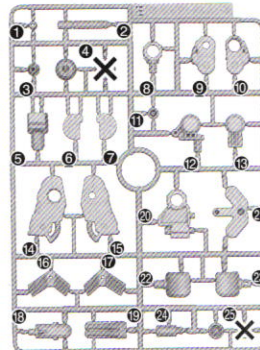
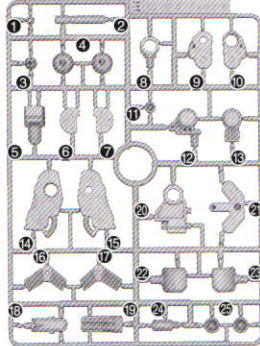
Dパーツ(グレー) アンダーゲート有り

(スチロール樹脂: PS)



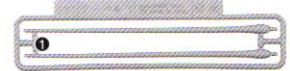
Eパーツ(グレー) (× 2)

(スチロール樹脂: PS)



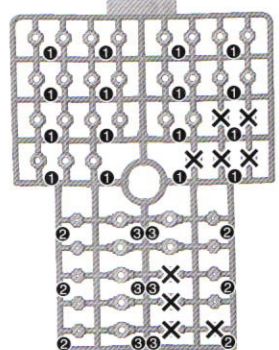
SB1パーツ(クリアピンク)

(スチロール樹脂: PS)



PC-210パーツ(グレー)

(ポリエチレン: PE)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

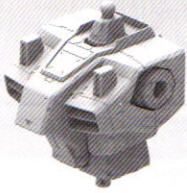
カラーシール……………1
マーキングシール……………1

説明書をよく読んで完成させましょう。

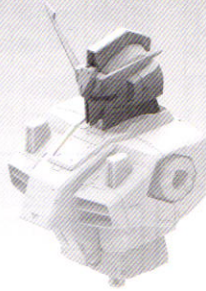
STEP1⇒STEP2⇒STEP3の流れで組み立てていきます。

STEP1 : UPPER BODY

01 胸部[BODY UNIT]



02 頭部[HEAD UNIT]

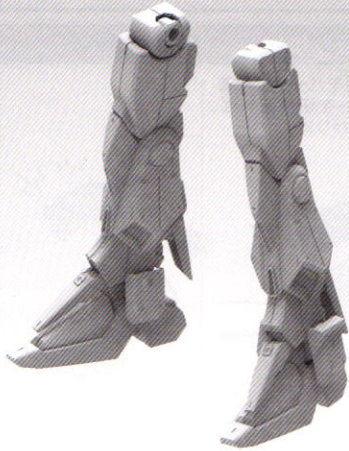


03 04 05 腕部[ARM UNIT]



STEP2 : LOWER BODY

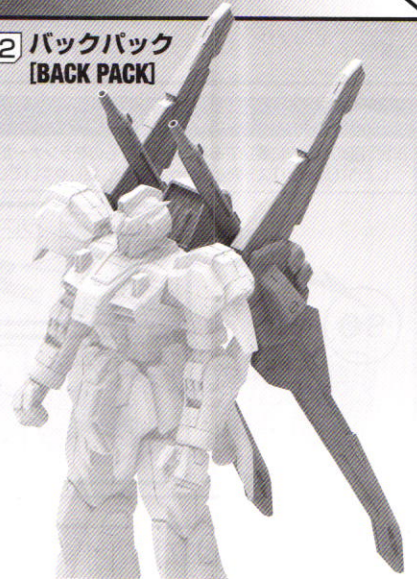
07 08 09 脚部[LEG UNIT]



10 11 腰部[WAIST UNIT]



12 バックパック
[BACK PACK]



STEP3 : WEAPONS

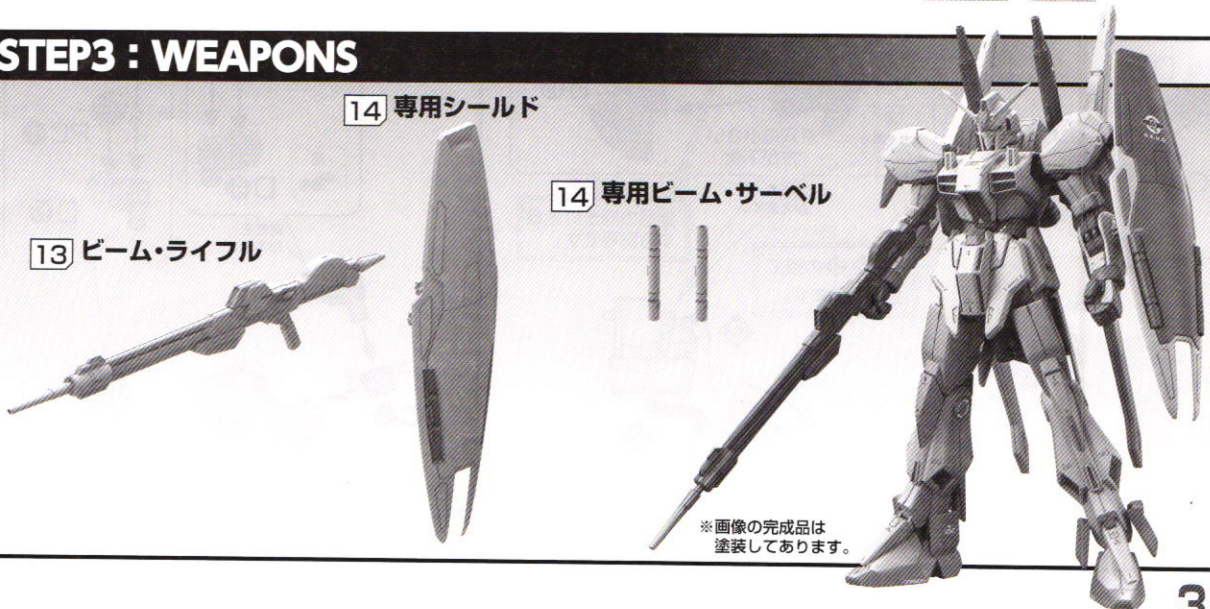
14 専用シールド



13 ビーム・ライフル



14 専用ビーム・サーベル

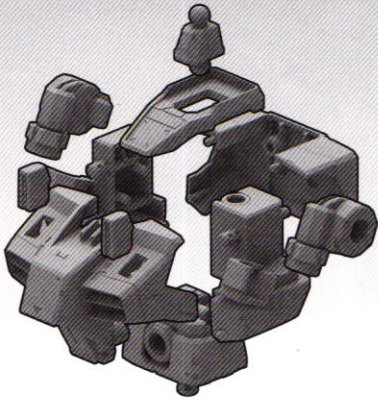


※画像の完成品は
塗装してあります。

部品の向きや左右など、イラストをよく見て組み立ててください。

STEP1

01 BODY UNIT

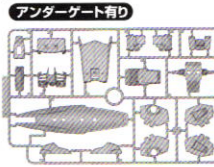


・組立01で使用するパーツ

A(イロプラ)



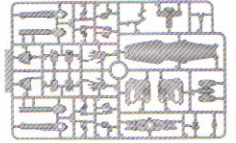
B(ブルー)



C(ブルー) (x2)

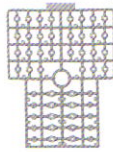


D(グレー)



・カラーシール

PC(グレー)

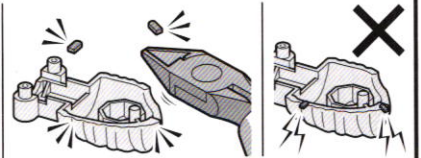


アンダーゲートの切り取りかた

▶ **アンダーゲート** マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

※説明書で**アンダーゲート**と表記されているパーツには裏側等にゲートがあります。
▶の印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。

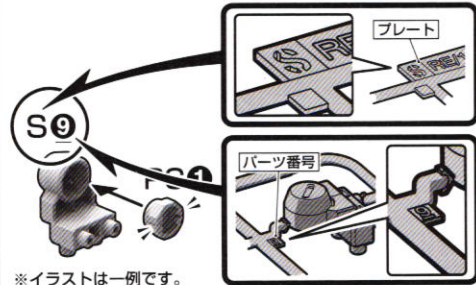
アンダーゲート



※イラストは一例です。

部品の探しかた

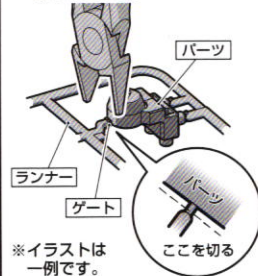
※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。)



※イラストは一例です。

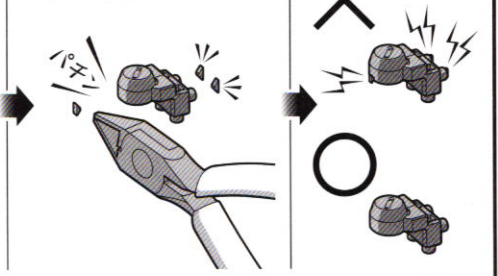
パーツの切り取りかた

①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃をパーツに入れて切り取ります。

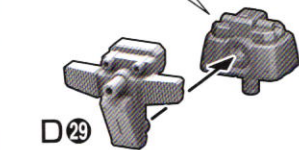
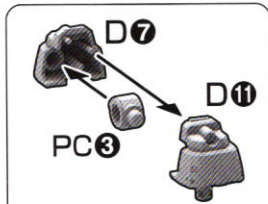


※イラストは一例です。

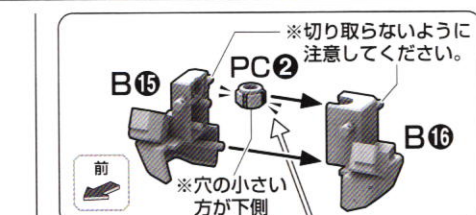
②ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



01-1 [胸部の組立] BODY UNIT



前
部品の前後を示しています。

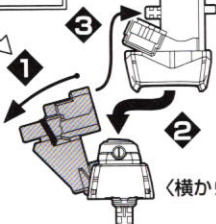


向きをかえます。

向きをかえます。

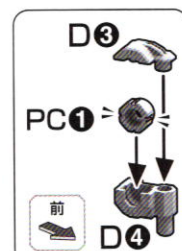
部品の向きに注意する記号です。

①②③の順に組み立てます。

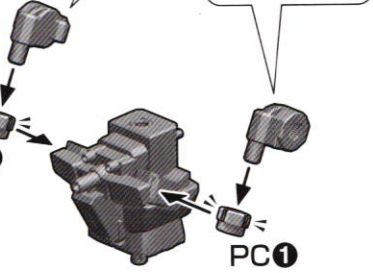


前
<横から見た図>

01-2



向きをかえます。



前
PC1

01-3

アンダーゲート

B7

01-2

アンダーゲート
B6

前

欄外に説明があります。

B6

×2

※シールは先に貼ります。

A4

6

C21

D23

02 HEAD UNIT

・組立02で使用するパーツ

A(イロプラ)

アンダーゲート有り

PC(グレー)

前

・カラーシール

02 [頭部の組立]
HEAD UNIT

(イラストは裏面です。)

※穴の小さい方が上側

4

2

A21

1

5

PC2

アンダーゲート

A18

A19

アンダーゲート

アンダーゲート

アンダーゲート

A17

A14

2

1

A20

03 04 05
ARM UNIT

・組立03 04 05で使用するパーツ

A(イロプラ)

アンダーゲート有り

C(ブルー) (×2)

アンダーゲート有り

D(グレー)

E(グレー) (×2)

PC(グレー)

前

・カラーシール

03-1 [腕部の組立]
ARM UNIT

×2

E9

〈内側から見た図〉

E8

前

1

PC1

E10

前

PC1

03-2

×2

アンダーゲート

C2

前

E6

※組立図中の記号説明

×2

部品を数値の個数作る

1

カラーシールの番号

03-3

×2

アンダーゲート

C3

E7

※穴の小さい方が上側

前

PC2

向きをかえます。

前

03-2

03-1

C22

アンダーゲート

A1

03-4

×2

C15

1

PC1

2

C6

前

03-5

×2

03-3

前

03-6

×2

E12

E13

1

2

PC1

アンダーゲート

A12

アンダーゲート

C9

C8

アンダーゲート

向きをかえます。

C10

12

※切り取らないように注意してください。

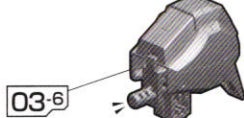
04 [右腕の組立] RIGHT ARM



03-5

前

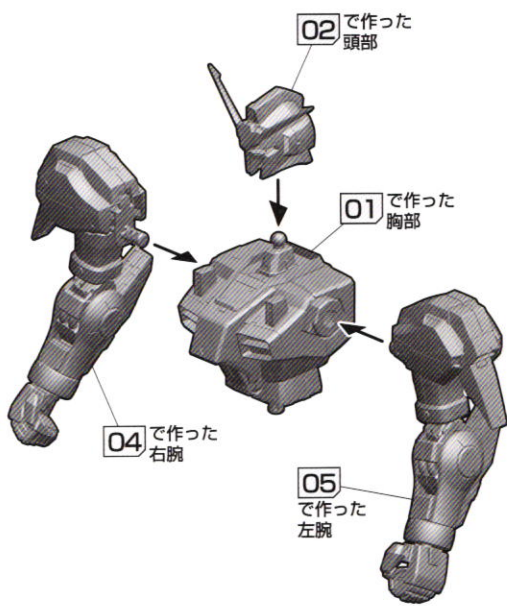
05 [左腕の組立] LEFT ARM



03-5

前

06



02 で作った 頭部

01 で作った 胸部

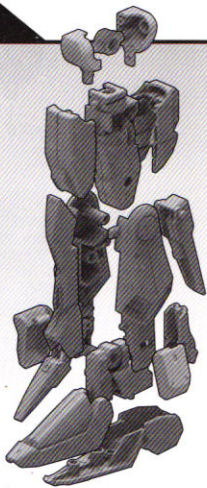
04 で作った 右腕

05 で作った 左腕

STEP2

07 08 09

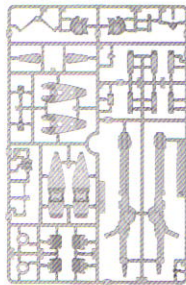
LEG UNIT



・組立07 08 09で使用するパーツ

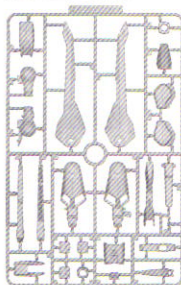
A(イロプラ)

アンダーゲート有り



C(ブルー) (x2)

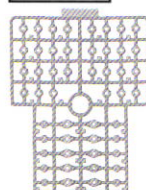
アンダーゲート有り



E(グレー) (x2)



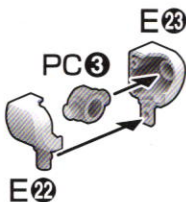
PC(グレー)



07-1 [脚部の組立]

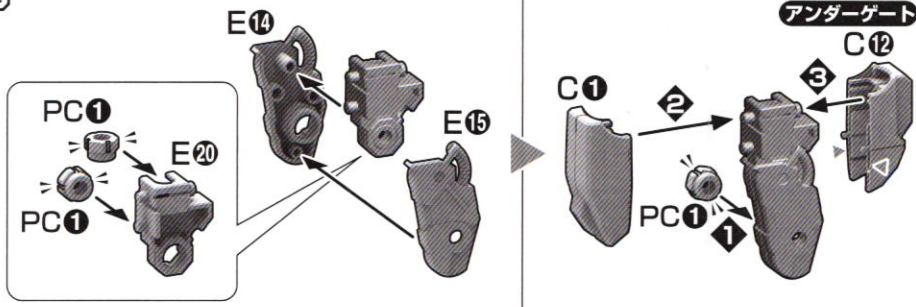
LEG UNIT

x2



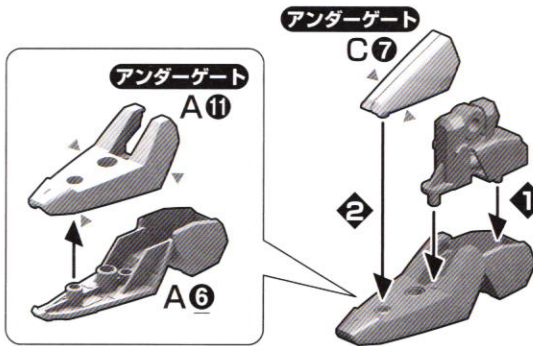
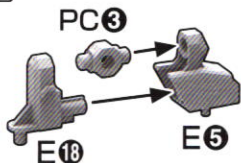
07-2

x2



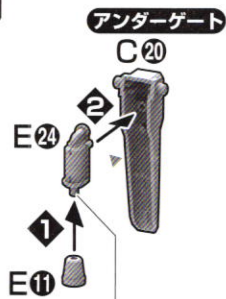
07-3

x2



07-4

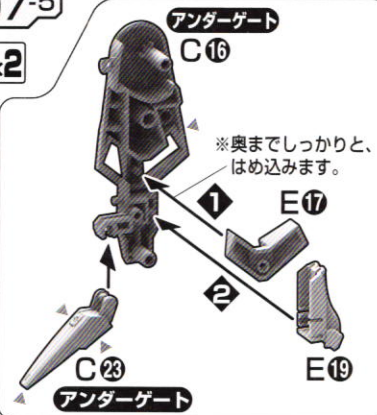
x2



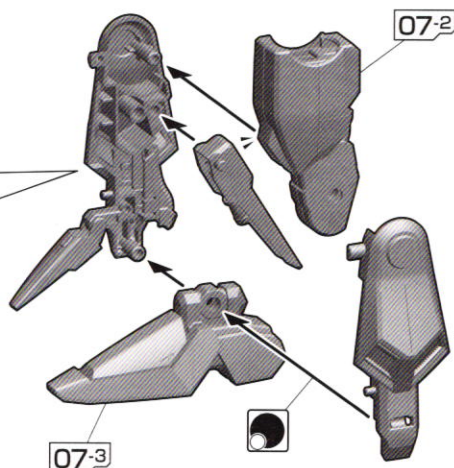
※切り取らないように注意してください。

07-5

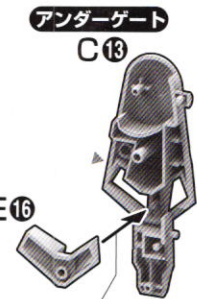
x2



※奥までしっかりと、はめ込みます。



向きをかえます。



※奥までしっかりと、はめ込みます。



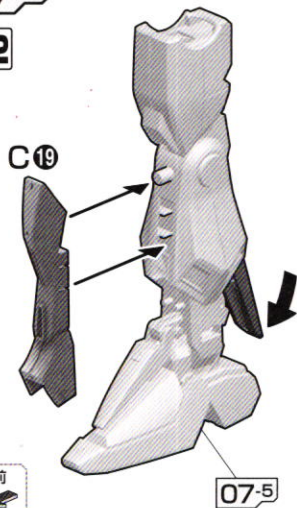
※組立図中の記号説明

x2 部品を数値の個数作る

● 後から組み立てる

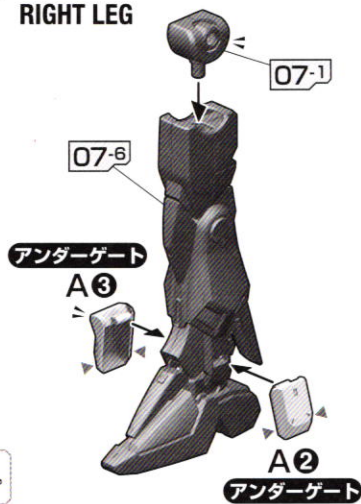
07-6

×2



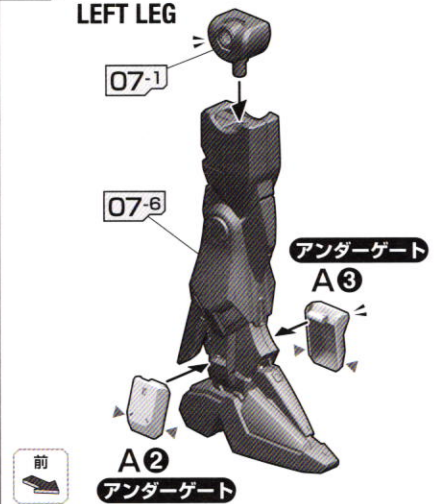
08 [右脚の組立]

RIGHT LEG



09 [左脚の組立]

LEFT LEG



10 11 WAIST UNIT

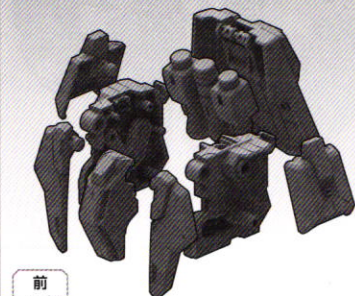
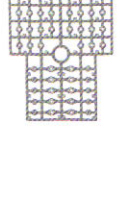
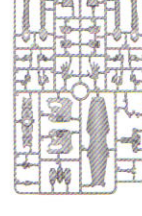
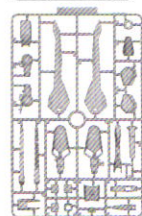
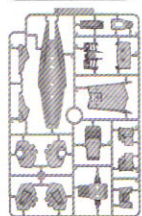
・組立10 11で使用するパーツ

A(イロプラ)
アンダーゲート有りB(ブルー)
アンダーゲート有りC(ブルー) (×2)
アンダーゲート有り

D(グレー)

E(グレー) (×2)

PC(グレー)

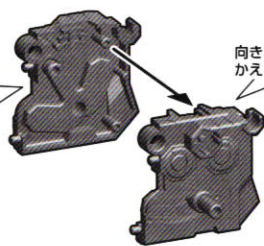


10-1 [腰部の組立]

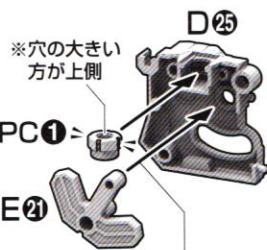
WAIST UNIT



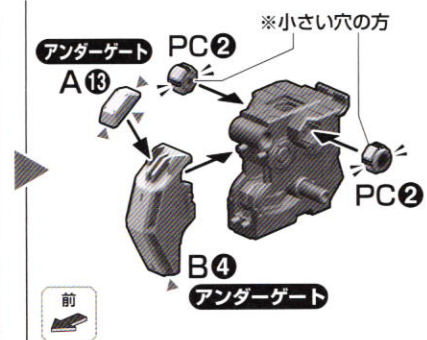
※奥までしっかりと、はめ込みます。



向きをかえます。

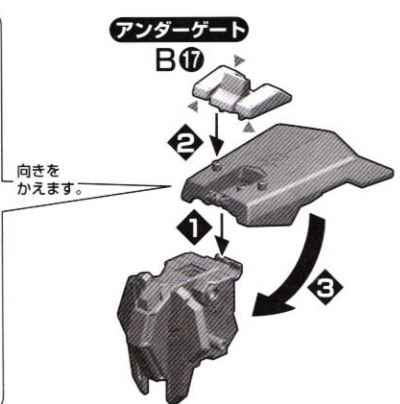
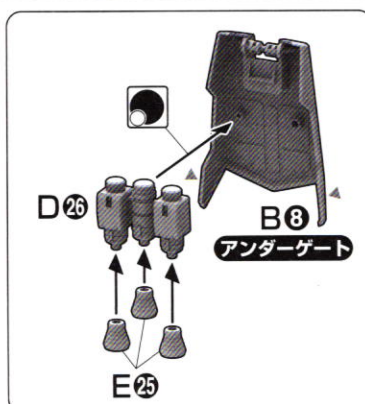
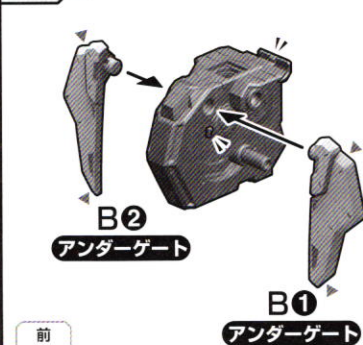


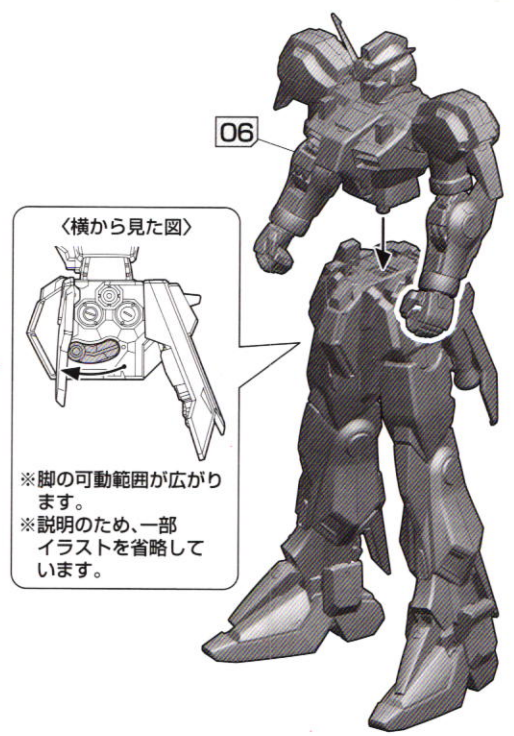
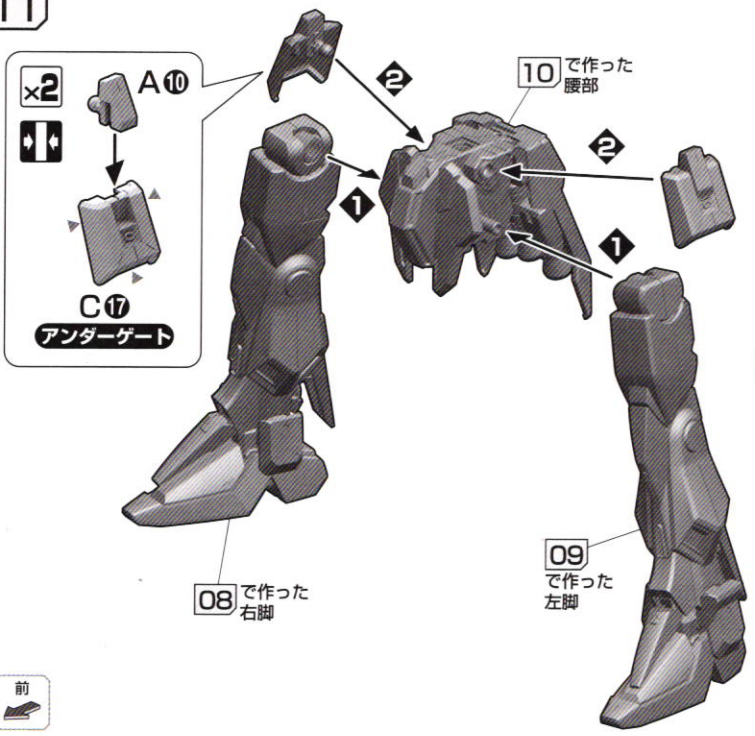
※奥までしっかりと、はめ込みます。



※小さい穴の方

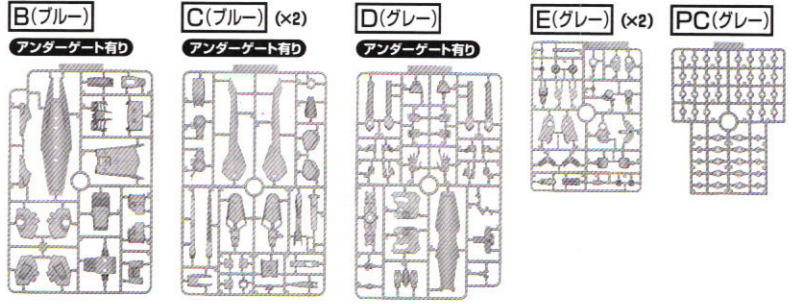
10-2



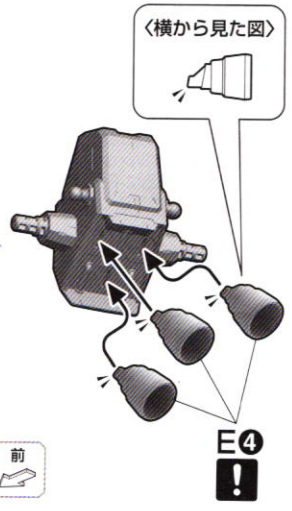
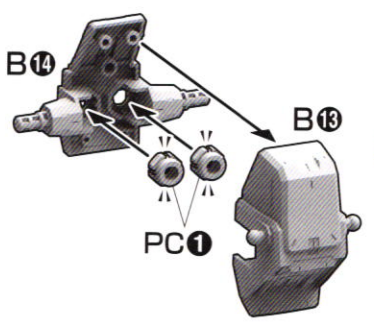


12 BACK PACK

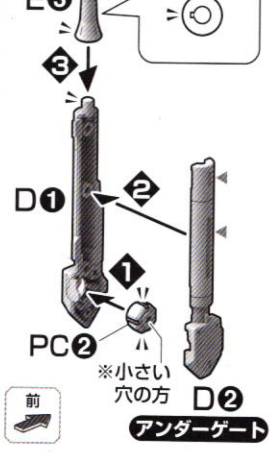
・組立12で使用するパーツ



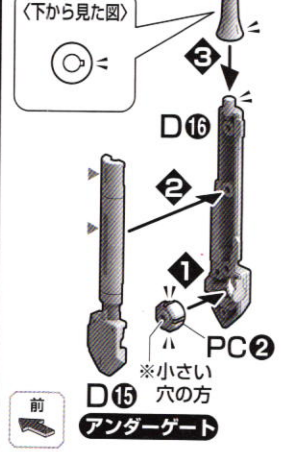
12-1 [バックパックの組立] BACK PACK



12-2

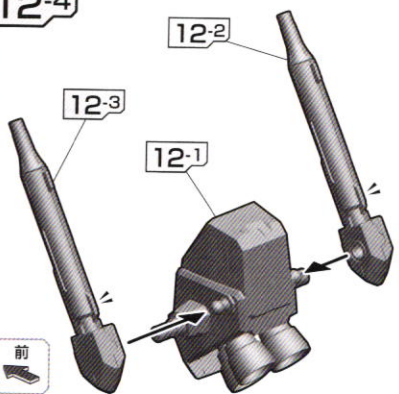


12-3

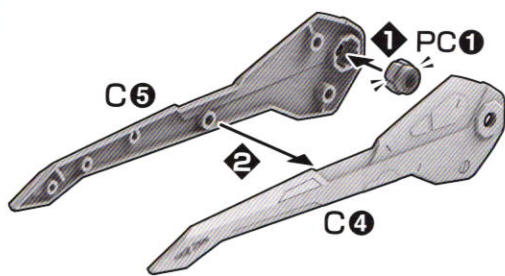


※組立図中の記号説明
 ×2 部品を数値の個数作る
 両側に同じパーツを取りつける
 ! 向きに注意して組み立てる

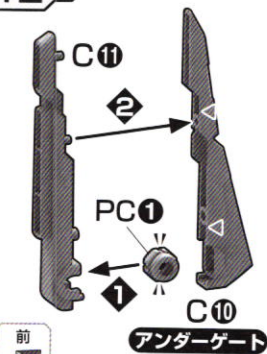
12-4



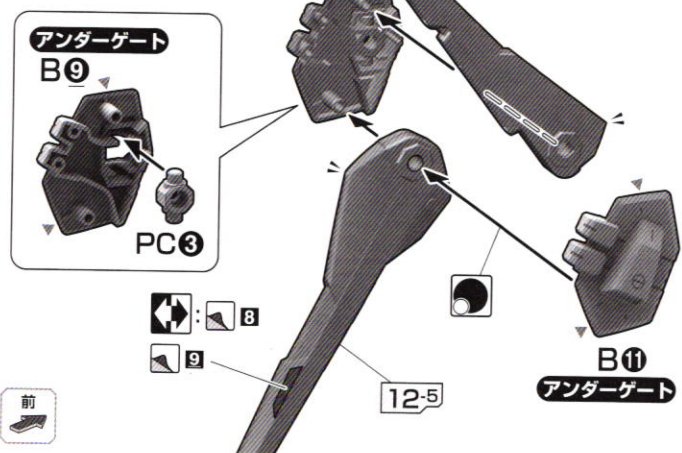
12-5



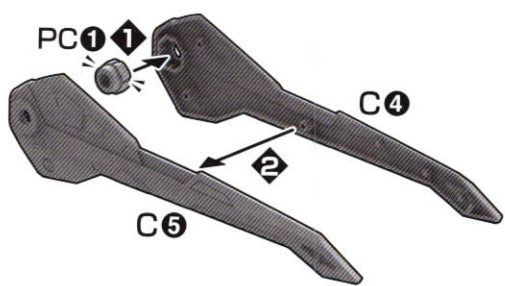
12-6



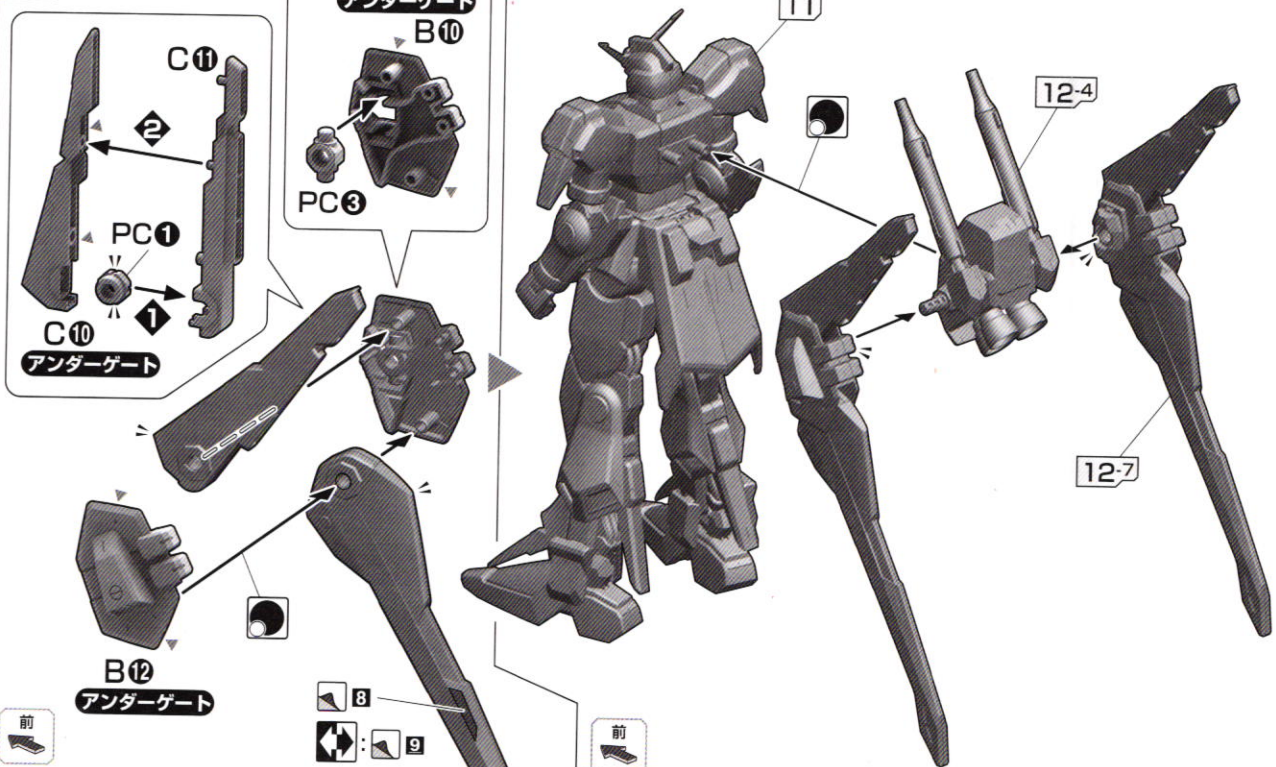
12-7



12-8



12-9



※組立図中の記号説明

- 1 カラーシールの番号
- 反対側に取り付けるパーツ
- 後から組み立てる

STEP3

13 14 15 WEAPONS

・組立13 14 15で使用するパーツ

A(イロプラ)

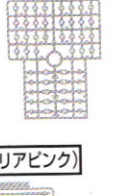
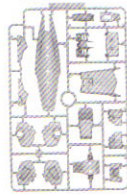
B(ブルー)

C(ブルー)

D(グレー)

E(グレー) (x2)

PC(グレー)

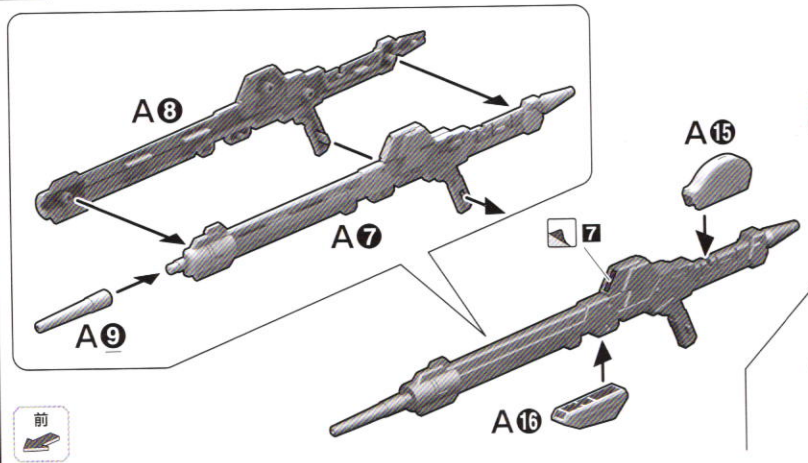


SB1(クリアピンク)



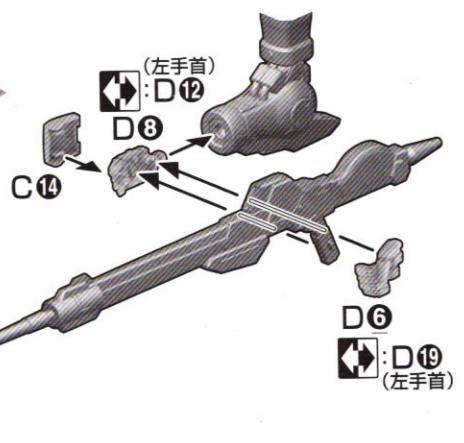
・カラーシール

13 [ビーム・ライフル]

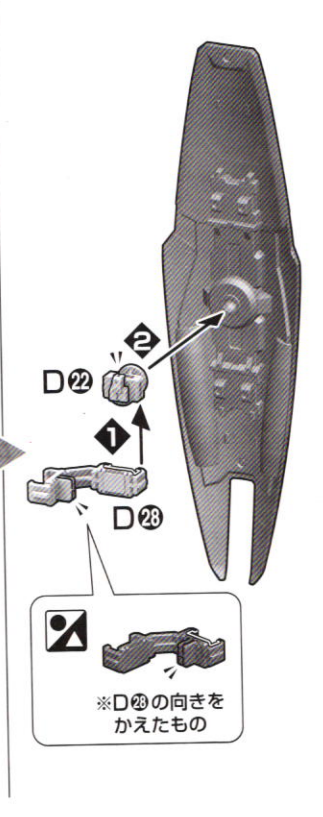
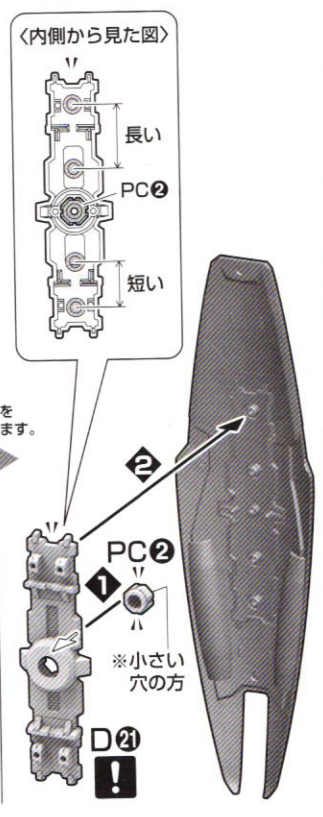
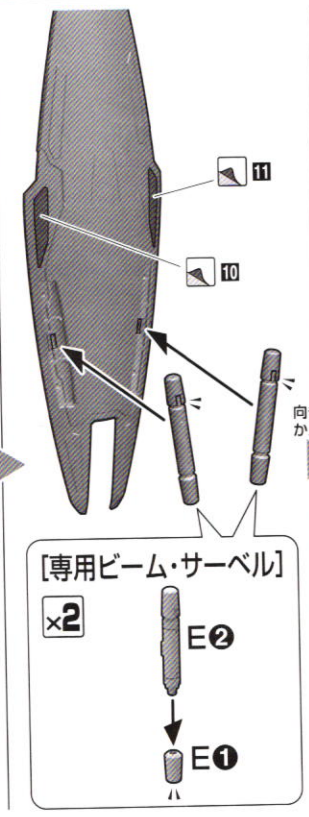
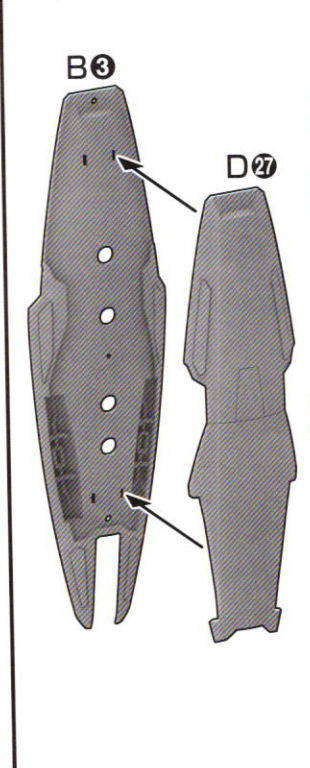


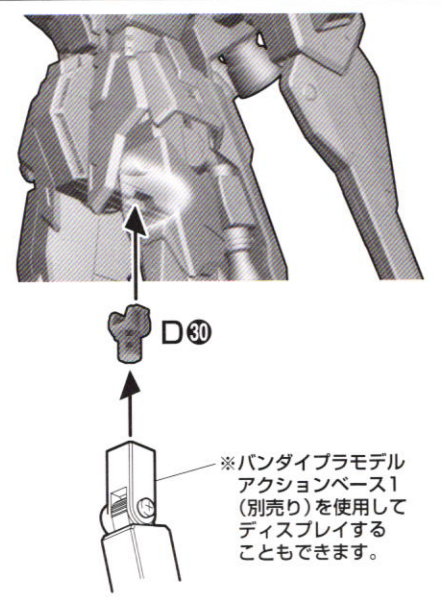
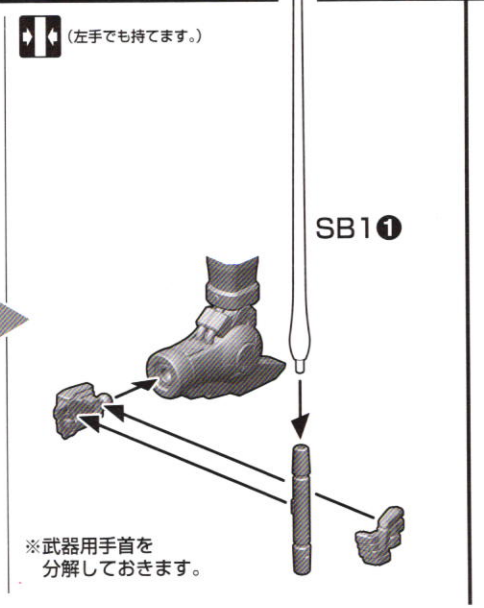
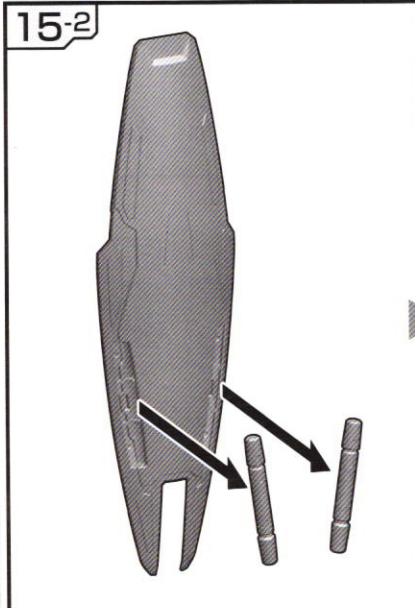
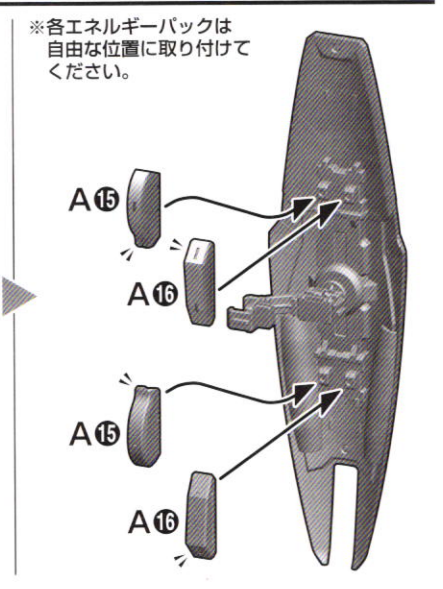
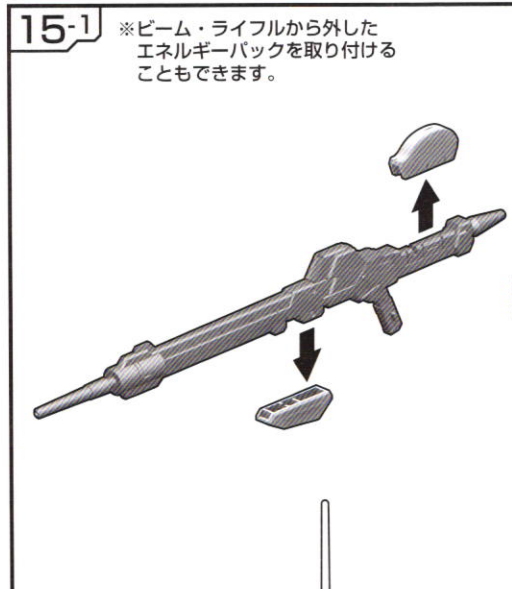
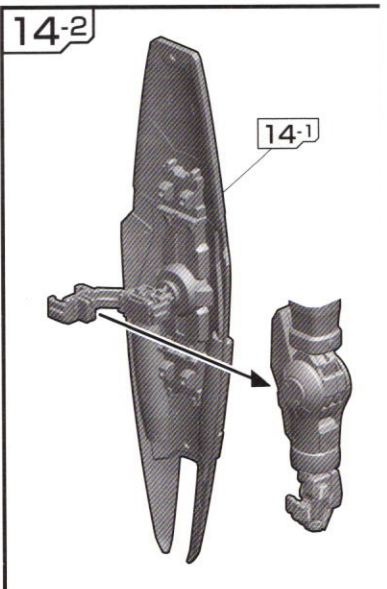
〈武器用手首〉

※手首は外しておきます。



14-1 [専用シールド]





〈お買い上げのお客様へ〉万が一部品に不良がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号/商品名/部品の記号/部品番号/数量を明記していただき、部品注文カード(部品注文カードのコピー、手書き可)、部品代+送料の料金(100円単位を定額小為替、100円未満を切手)と共に封書にてお送りください(封書の裏に必ずお客様のお名前/ご住所/年齢をお書きください)。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入いただきました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくはhttp://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html ▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受付けておりませんので予めご了承ください。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード 002 0194862

1/100SCALE RE/100シリーズ

ガンダムMk-III

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわした/なくした)

・日中ご連絡可能な電話番号 ・年齢

() () (才)

R2279783 '15.01

2015.01/T・ON ※コピー使用可

■申し込み先
〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12
(株)バンダイ静岡相談センター TEL 054-208-7520

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

部品番号	取扱説明書	シール類	その他の部品
部品代	150円	各60円	各60円
郵送料	205円	82円	120円

・電話受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:00
・電話番号はよく確かめてお間違いのないようご注意ください。

●部品の価格および送料は変更する場合があります。部品代には、消費税が含まれています。郵送料が改訂された場合は新料金が適用されます。

Seal シール 下の図を見て、マーキングシールの貼る位置を確認してください。

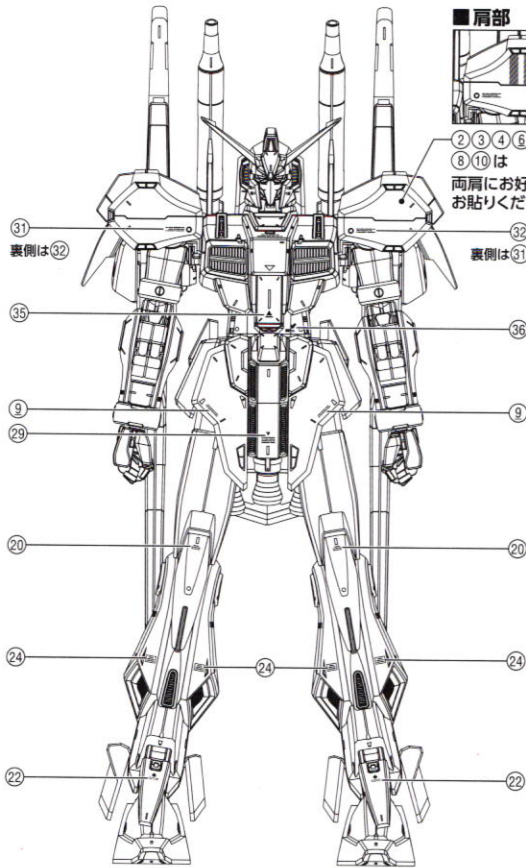
このマーキングシールはプラモデルオリジナルのもので、貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。

■ 肩部



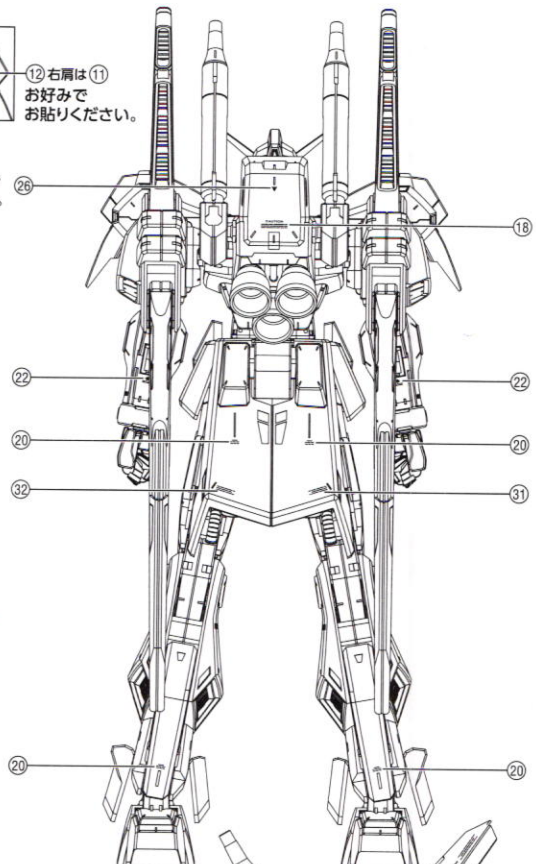
12 右肩は 11 お好みでお貼りください。

2 3 4 6 7 8 10 は 両肩にお好みでお貼りください。

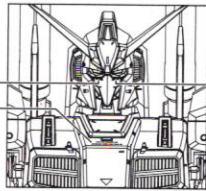


31 裏側は 32

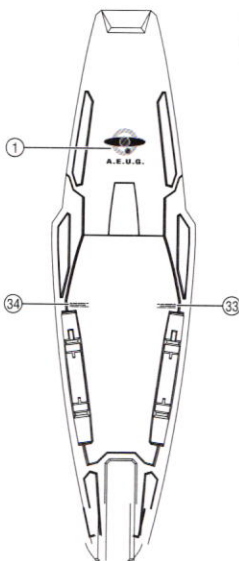
裏側は 31



■ 頭部・胸部

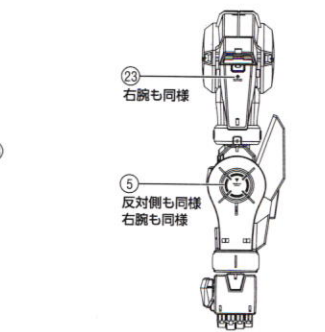


37 17 38



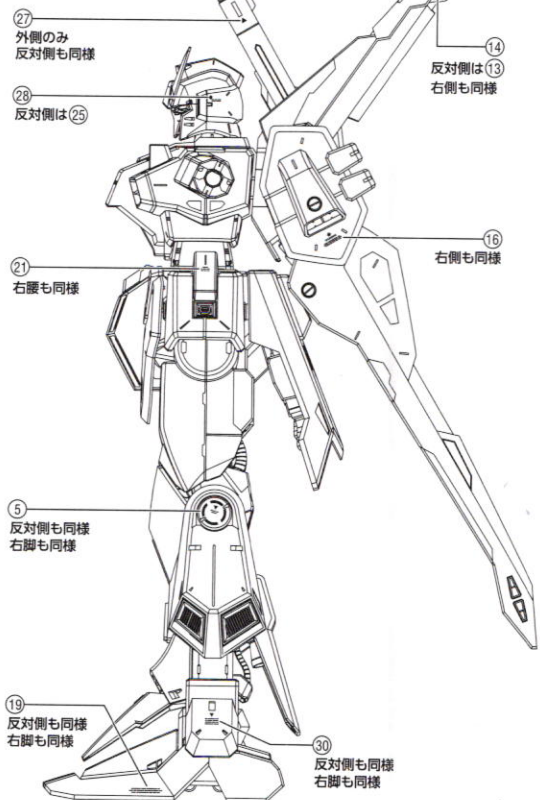
1

34



23 右腕も同様

5 反対側も同様 右腕も同様



27 外側のみ 反対側も同様

28 反対側は 25

14 反対側は 13 右側も同様

16 右側も同様

21 右腕も同様

5 反対側も同様 右脚も同様

19 反対側も同様 右脚も同様

30 反対側も同様 右脚も同様

※余ったマーキングシールは好きな所に貼ってください。

※説明のため、一部画像を省略しています。※画像と実際の商品とは多少異なります。

WEAPON & MECHANISM

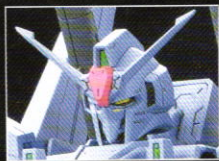
A.E.U.G. PROTOTYPE MOBILE SUIT MSF-007

GUNDAM Mk-III

1/100 SCALE MODEL REBORN-ONE HUNDRED MSF-007 ガンダム Mk-III

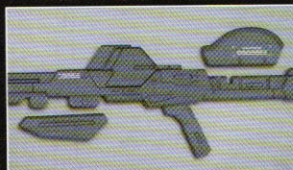
■ 頭部

バルカン砲の代わりにビーム・キャノンと連動した独自のシーカーデバイスが搭載されている。Zガンダムに採用された部材を多く使用しているため、いわゆる“Z系”の顔立ちをしている。これは単に調達の問題であったとされているが、詳細は不明である。



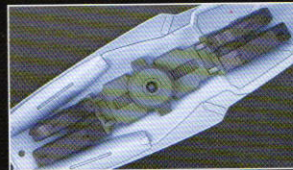
■ ビーム・ライフル

百式およびMk-IIと同型のエネルギーバックを使用可能なデュアルサブライシステムを試験的に採用している。2系統のメガ粒子キャパシタを組み合わせたビームドライブ機構を併用することで、例えば一射でエネルギーを使い果たすような運用法も想定されていた。



■ 専用シールド

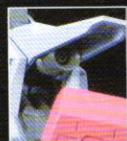
本体の装甲材と同じ組成のガンダリウム合金製で、裏側にエネルギーバックをマウントして携行することができるほか、装着したままで専用ビーム・サーベルのドライブも可能。ネモ系に採用されていた部材を使い、機体とのバランスに配慮して設計されている。



■ 腰部バーニア



■ 腰部バーニア



■ 背部バーニア



■ ビーム・キャノン

バックパックに大容量のエネルギーCAPとアクセラレーターを組み合わせたビームレギュレーターデバイスを備え、最大出力で連射しても機体がエネルギーダウンしないよう配慮されている。また、専用の照準システムにより、パイロットはトリガー操作のみに集中できる。



■ バインダー&スラスタ

百式のウイングバインダーとZガンダムのスタビレーターを組み合わせたような機能を持つアクティブスラストバインダーを採用し、バックパックの三基のメインスラスタと組み合わせることで、機体の優れた運動性を最大限に活かした高い機動性を発揮する。



■ ムーバブル・フレーム

Mk-IIのムーバブル・フレームを徹底的に解析したフジタ博士は、各部にガンダリウムAを積極的に採用することでいくつもの脆弱性を改善し、構造の単純化やパーツ単位でのブラッシュアップを加え、軽量化やレスポンスの改善など、更なる高性能化を達成した。



MSF-007 ガンダム Mk-III SPEC

●全高:22.0m/頭頂高:19.5m/本体重量:32.1t/全備重量:48.2t/ジェネレーター出力:2,022kw/

装甲材質:ガンダリウム合金/センサー有効半径:11,500m/武装:ビーム・サーベル、ビーム・キャノン、ビーム・ライフル、シールド ※データはストーリー上の設定です。

PAINTING [塗装]

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

<p>本体等 ライトブルーの塗装色 すみれ色 (40%) + みず色 (30%) + ホワイト (30%)</p>	<p>本体等 レッド部の塗装色 シャインレッド (95%) + ホワイト (5%)</p>	<p>バインダー、肩等 オレンジ部の塗装色 オレンジイエロー (70%) + ホワイト (30%)</p>	<p>関節等 グレー部の塗装色 ホワイト (60%) + ミッドナイトブルー (40%)</p>	<p>ビーム・ライフル ブルーグレー部の塗装色 ホワイト (40%) + ミッドナイトブルー (40%) + インディブルー (20%)</p>	<p>センサー グリーン部の塗装色 デイトナグリーン (100%) またはクリアグリーン (100%)</p>	<p>カメラアイ イエロー部の塗装色 クリアイエロー (90%) + ホワイト (10%)</p>
---	---	---	--	--	---	---

※ここに掲載している情報は2015年1月現在のものです。